

## 第 26 回 医療材料マネジメント研究会シンポジウム

テーマ：「デバイス・ラグ、デバイス・ロスの現状と課題」

医療材料マネジメント研究会は、来る 11 月 19 日（日）に「デバイス・ラグ、デバイス・ロスの現状と課題」をテーマにシンポジウムを開催いたします。

今日、医薬品については先進各国で新規収載される医薬品の 7 割が日本では上市されていないという、いわゆるドラッグ・ラグ、ドラッグ・ロスが問題となっています。その理由は日本の薬価抑制策による医薬品市場のマイナス成長により、医薬品市場の魅力のなさ、開発コストの回収見込みのなさから新薬の上市が日本ではなされないからです。こうした事情は医療材料でも起きているのではないだろうかと思共は考えております。そこで、各界講師の方をお招きして見解をお話いただき、最後のディスカッションでは我が国におけるデバイス・ラグ、デバイス・ロスの現状と課題について一緒に考え、討論を行いたいと思います。今後の材料マネジメントを考えるうえでの一助となれば幸いです。皆さまのご参加をお待ちしております。

### 記

1. 開催日時 2023 年 11 月 19 日（日曜日）13:00～16:30
2. 主催 医療材料マネジメント研究会
3. 参加形式 ハイブリッド開催  
会場 [国立研究開発法人 国立がん研究センター 研究棟 1F 大会議室](#)  
zoom ウェビナーシステムによるライブ配信
4. 参加料 医療機関の方・学生 1,000 円  
企業の方 3,000 円
5. お申込み Peatix（外部イベントサイト）よりお申し込みください  
※初めて Peatix をご利用になる方は登録が必要です

[会場参加のお申込み](#)

[オンライン参加のお申込み](#)

お申込みの際は ①会場参加 ②WEB 参加 いずれかを選択ください。

ただし、「会場参加」希望で、都合により当日参加できない場合に WEB 参加への変更は可能です。

（定員：会場定員 80 名、WEB 定員 200 名）

プログラム（演題名など変更になる場合もあります）

(1) 13:00～13:05

代表あいさつ

社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事 武藤正樹氏

(2) 13:05～13:45

講演1 「デバイスラグの解消に向けた行政の取り組みについて」

厚生労働省医薬局 医療機器審査管理課 先進医療機器審査調整官 安藤麻里子氏

(3) 13:45～14:45

講演2 「デバイスラグと医療経済学」

日本大学医学部 社会医学系 医療管理学分野 主任教授／

東京大学 大学院医学系研究科 医療経済政策学 田倉智之氏

--- (5分休憩) ---

(4) 14:50～15:20

講演3 「SaMD ラグについて」

社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事 武藤正樹氏

--- (10分休憩) ---

(5) 15:30～16:30

ディスカッション 「我が国におけるデバイス・ラグ、デバイス・ロスの現状と課題について」

コーディネーター

社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事 武藤正樹氏

一般財団法人松本記念財団 顧問 上塚芳郎氏

お問合せ：[医療材料マネジメント研究会 \(mmsg.jp\)](http://mmsg.jp)

090-9812-2845（古木）080-5884-6155（山本）